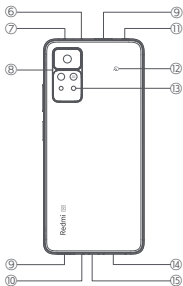
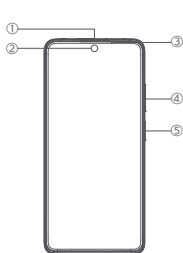




Redmi Note 11 Pro 5G
クイックスタートガイド

Xiaomiよりご挨拶

本書ではRedmi Note 11 Pro 5G（以下「本製品」）の使い方および重要な機能についてご紹介します。Xiaomiの公式ウェブサイトでも本製品についてのより詳しい情報を得ることもできます。



- ① 受話口／スピーカー
- ② フロントカメラ
- ③ 近接／光センサー
- ④ 音量調節ボタン
- ⑤ 電源ボタン／指紋認識センサー

- ⑥ セカンドマイク
- ⑦ 赤外線センサー
- ⑧ メインカメラ
- ⑨ スピーカー
- ⑩ 送話口／マイク
- ⑪ イヤホンマイク接続端子
- ⑫ NFC 位置
- ⑬ フラッシュ／ライト
- ⑭ microSDメモリカード／SIMカード挿入口
- ⑮ USB Type-C接続端子

Redmi Note 11 Pro 5G をご購入いただき、ありがとうございます

電源ボタンを長押しすると本体が起動します。

画面の指示に従って設定を進めてください。

詳細については、下記の公式 Web サイトを参照してください。

<https://www.mi.com/jp/service/userguide>

MIUI

Redmi Note 11 Pro 5G に搭載される Android ベースの専用 OS「MIUI」は、世界の 2 億人のユーザーの声を反映した数多くのアップデートにより、使いやすい機能を提供しています。詳しくは、en.miui.com をご覧ください。

SIM カードトレイ：



デュアル SIM について：

デュアル SIM とは、1 台のスマートフォンで 2 つ SIM を使うことにより、通信の使い分けができる機能です。

本機は、1 つの SIM トレイ（1 枚の nano-SIM カードを挿入することができます）と、1 つの eSIM^{*1} を持っています。

- eSIM はプライマリーカードに設定することはできません。
- どちらの SIM も 5G^{*2} /4G/3G/2G に対応しています。
- どちらの SIM も VoLTE^{*3} に対応しています。

*1：eSIM が使用可能かどうかは通信事業者が提供する通信サービスに依存します。

通信事業者が提供している全ての eSIM サービスへの対応を保証するものではありません。

*2：5G を使用する場合、5G 回線契約 SIM が必要です。

*3：VoLTE を使用する場合、通信事業者と VoLTE 対応の回線契約が必要です。

カードトレイには、標準規格以外のカードを挿入しないでください。カードトレイが損傷することがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

Xiaomi の製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし電気製品はすべて、間違った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあります。

以下に示す注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載しています。必ずお守りください。



危険

- 本機を分解することや、衝撃や圧力を加えること、燃やすことのないようにしてください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 適合しないケーブル、電源アダプタを使わないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 自分で内蔵バッテリーを交換しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- 本機を高温の環境に置かないでください。過熱により火災、やけど、けが、感電や故障の原因となります。

使用上のご注意

電源アダプタについて

- 同梱の電源アダプタは当該端末以外に使用しないでください。

取り扱いについて

- 本製品（本機、電源アダプタ）は精密に調整してあります。分解、改造などはしないでください。
- 必ず本機に対応した適切なアクセサリをご使用ください。
- 本機の動作温度（0℃～40℃）を超える範囲で使用しないでください。本機を損傷するおそれがあります。
- 本機の充電は、必ず付属または対応したケーブルと電源アダプタを使用して行ってください。それ以外の電源アダプタを使用すると、発火、感電、本機や電源アダプタの損傷につながるおそれがあります。
- 充電が完了したら、本機と電源アダプタをコンセントから外してください。本機を12時間以上充電しないでください。
- 内蔵バッテリーの膨張により本機に変形や損傷が見られる場合は、ただちに使用を止めてください。
- 内蔵バッテリーの取り外しまたは修理は、メーカーの認定修理センターでのみ行います。
- 本機は乾いた状態でご使用ください。
- ご自分で修理をしないでください。本機の動作に異常がある場合は、Mi カスタマーサポートにお問い合わせいただくか、認定修理センターに修理をご依頼ください。
- 他の機器と接続する場合は、操作マニュアルの手順に従ってください。適合しない機器と接続することのないようにしてください。

- 改造された本機は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合、電波法及び電気通信事業法に抵触します。本機は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明、及び電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定をうけており、その証として「技適マーク」を本機内で確認できるようになっています。

確認方法：ホーム画面で [設定] → [デバイス情報] → [認証]
又は設定画面の検索バーに [認証] を入力



聴覚に悪影響を与える可能性があるため、長時間大音量で聞くことのないようにしてください。その他の安全に関する説明と注意事項は、www.mi.com/en/certification に記載されています。

使用が終了した本製品の廃棄方法



Li-ion 00

本製品（本機、電源アダプタ）は小型家電リサイクル法（使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律）の対象製品です。不要になった本製品は家庭ごみとして排出せず、各自治体等が行っている使用済小型電子機器等の回収方法に従って排出してください。

セキュリティについて

携帯電話に搭載されたソフトウェア更新機能を使用してオペレーティングシステムの更新を行ってください。あるいは、当社サービス窓口へ更新をご依頼ください。その他の方法でソフトウェアを更新すると、本機の損傷やデータの損失、セキュリティの問題などのリスクが生じる場合があります。

携帯電話機の比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）

本機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準及び電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

国の技術基準及び国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR）で定めており、携帯電話機に対する SAR の許容値は 2.0W/Kg です。本機の頭部における SAR の最大値は 1.227W/Kg、身体に装着した場合の SAR の最大値は 1.714W/Kg(5mm 間隔) です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

本機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から 0.5 センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。このことにより、本機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

モデル：2201116SR

2201 は、本製品が 202201 以降の発売であることを示します。

免責事項

このユーザガイドは Xiaomi または各国の関連企業により発行されています。印刷の誤りや不正確な情報の訂正、またはプログラムや機器の改善のために記載内容が随時予告なく変更される場合があります。また一方、こうした変更内容は、このユーザガイドのオンライン版の改定時に反映されます（詳細については、www.mi.com/global/service/userguide を参照してください）。本書に含まれる図はあくまで説明用で、実際の機器とは異なる場合があります。

お問い合わせ先

アフター・サービス・センター

フリーダイヤル：0120-300-521

受付時間：9:00-18:00（祝日および弊社規定休業日を除く）

Email：service.jp@xiaomi.com

小米技術日本株式会社

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号日比谷パークフロント 17 階

<https://www.mi.com/jp>

